

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月28日

計画の名称	安心・安全な日進市公共下水道事業（防災・安全）												
計画の期間	令和 0 3 年度 ～ 令和 0 5 年度 （3年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	日進市												
計画の目標	施設の老朽化に伴う下水道の処理機能の喪失を未然に回避するため、施設の適切なストックマネジメントを行い、公共用水域の水質保全を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	457	A	457	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R4末	R5末
1	平成３０年度に策定したストックマネジメント計画に基づき、南部処理区管路の改築・更新工事を行う。 ストックマネジメント計画に基づく南部処理区管路施設改築更新工事進捗率 改築更新工事進捗率＝（実施延長）／（計画延長）			
		29％	85％	100％
2	日進市浄化槽雨水貯留施設転用費補助金交付要綱に基づき、浄化槽の雨水貯留施設転用を進める。 日進市浄化槽雨水貯留施設転用費補助金交付要綱に基づく浄化槽雨水貯留施設転用率 浄化槽雨水貯留施設転用率＝（実施基数）／（計画基数）			
		0％	66％	100％
3	平成３０年度に策定したストックマネジメント計画に基づき、南部浄化センターの改築・更新工事を行う。 ストックマネジメント計画に基づく南部浄化センター改築更新工事進捗率 改築更新工事進捗率＝（実施業務）／（計画業務）			
		0％	14％	100％
4	平成３０年度に策定したストックマネジメント計画に基づき、北部浄化センターの改築・更新工事を行う。 ストックマネジメント計画に基づく北部浄化センター改築更新工事進捗率 改築更新工事進捗率＝（実施業務）／（計画業務）			
		0％	100％	100％
5	平成３０年度に策定したストックマネジメント計画に基づき、老朽管路の点検調査を行う。 ストックマネジメント計画に基づく老朽管路点検調査進捗率 老朽管路点検調査進捗率＝（実施基数）／（計画基数）			
		0％	50％	100％

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	日進市	直接	日進市	管渠（ 污水）	改築	南部処理区污水管渠改築	管渠改築 L=1.4km	日進市	■	■	■			189		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	日進市	間接	民間	—	新設	浄化槽雨水貯留施設転用 （浸水対策）	浄化槽雨水貯留施設転用12基	日進市	■	■	■			1		—
		新世代																	
	A07-003	下水道	一般	日進市	直接	日進市	終末処 理場	改築	南部浄化センター 改築 ・更新	計装・監視制御設備改築更新 設計・工事	日進市	■	■	■			219		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	日進市	直接	日進市	終末処 理場	改築	北部浄化センター 改築 ・更新	計装設備改築更新設計・工事	日進市	■	■	■			44		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-005	下水道	一般	日進市	直接	日進市	管渠（ 污水）	改築	管渠点検調査（広域化・ 共同化）	人孔点検 180基／年	日進市		■	■			4		策定済
		ストックマネジメント計画																	
											小計						457		
											合計						457		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	28	36	129		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	28	36	129		
前年度からの繰越額 (d)	0	19	33		
支払済額 (e)	9	22	146		
翌年度繰越額 (f)	19	33	16		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 安心・安全な日進市公共下水道事業（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 1) 上位計画と適合している。上位計画（名古屋港海域等流域別下水道整備総合計画、全県域汚水適正処理構想）	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 2) 日進市公共下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 3) 各種事業計画が策定され、適合している。各種事業計画（日進市下水道ストックマネジメント計画）	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 4) 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量式指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量式指標の整合性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量式指標の整合性 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境 1) 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境 2) 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境 3) その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

